

山口新聞

平成27年5月29日(金)

NO.155



農地・水・環境
守ろう地域の手に



155

農業資産をみんなで守る

赤川環境保全向上組合(山陽小野田市)

① 会員の皆さん
② 植栽活動の様子



当組合は、山陽小野田市北部に位置する耕作面積13畝程度の小規模集落をエリアとしている。国道316号沿いで、交通の利便性には恵まれている。

しかし、高齢化の波がかなりの速度で進み、担い手不足などで将来的な活動の展望が開けず苦慮。そこで「考えるより行動」という組織の目標を掲げ、課題に取り組むことにした。

農業資産の管理や環境に配慮した活動を構成員に呼び掛け運動の盛り上がりを探したところ、多くの賛同者を得

て、農道、水路、あぜ、ため池の保全管理が支障なく実施できた。さらに、この状況を将来も継続できるシステムの構築を検討中だ。

環境面では、あぜを利用して芝桜の植栽をしたり、公園に桜の苗木、道路沿いには花などを植えて、集落全体の景観形成に努めている。

共同活動する中、個人の特性、能力を生かすことで、責任感が生まれ、強固な組織ができるものと確信している。

(会長、長谷川邦夫)

〓 金曜日掲載

【メモ】会長 長谷川邦夫
 〓 構成員 28人、農家(20戸)、赤川自治会、川中地区管農組合受託部会、水利組合、赤川子供会、山口宇部農協山陽管農組合センター
 〓 設立 2007年4月1日
 〓 連絡先 山陽小野田市厚狭5225の1、長谷川邦夫さん
 〓 08336・73・0718